

## ❖ Information Letter 2008 Spring

*Helping you become  
an effective communicator  
in the international setting!*

春の陽気が感じられ、過ごしやすい季節になってまいりましたが、皆様お元気でいらっしゃいますか。

このインフォメーションレターでは、K/H システム主催のコースや出版物に関する最新情報をお届けします。一般公開コースや企業内研修の特集をはじめ、出版予定の書籍の内容など、詳しくお知らせします。

■ Contents	特集1	K/Hシステム 英語プログラム：年間スケジュール
	特集2	[英語学習に活用！] アメリカ大統領選挙 候補者ディベート
	特集3	第4期フェローシップ プログラム(春季) 上級リスニングコース

## 特集1 K/Hシステム 英語プログラム 一般公開コース：年間スケジュール

K/H システム実力英語講座、2008度のスケジュールは以下を予定しています。年に2回実施している一般公開コースでは日米の企業研修を通じて得た新しい視点やノウハウを常に反映させ、参加者の方々に より効果的かつ効率的に学んでいただけるプログラムであるために改善を重ねています。年間を通じて、体系的に、着実に英語力を伸ばしていくためマイルストーンやペースメーカーとしてご活用ください。

### □ 春季：ゴールデンウィーク

4月26・27日 1日半	英語力強化 エントリーレベルコース
5月3-5日 半日3日	英語力強化 コアコース/ビジコミ強化 コアコース
5月10・11日 半日2日	実践強化 リスニングコース/スピーキングコース
(5月17日～ 月1回	第4期 フェローシップ・プログラム：上級リスニング)

### □ 秋季：11月の3連休

10月25・26日 1日半	英語力強化 エントリーレベルコース
11月1-3日 半日3日	英語力強化 コアコース/ビジコミ強化 コアコース
11月8・9日 半日2日	実践強化 リスニングコース/スピーキングコース
(11月15日～ 月1回	第4期 フェローシップ・プログラム：上級スピーキング)

コースに関する詳細情報は、ウェブサイトをご覧ください。(URL: [www.KH-system.com](http://www.KH-system.com))

## 特集2 【英語学習に活用！】 アメリカ大統領選挙 候補者ディベート

アメリカ大統領選挙に向けて、昨年暮れより予備選挙と党員集会が始まり、各党の候補者による激しいディベートが行われています。候補者はそれぞれ下院・上院議員、州知事、弁護士出身者など、パブリックスピーキングの経験が豊富で、アメリカの一般の国民に納得してもらえるように、論旨が明快で分かりやすい話し方をしています。

### 大統領選挙のスピーチを、英語学習に活用！

大統領選・予備選挙でのスピーチは、中・上級者の英語学習の素材としてさまざまな利点があり、K/H システムでも企業研修の国際要員向けプログラムや、一般公開コース フェローシップ・プログラムなどで教材として一部活用しています。学習視点別に、以下に学習のメリットをご紹介します。（学習視点①・②は、一般公開コース＜英語力強化系＞、③・④は＜ビジコミ強化系＞コースで強化する学習分野です。）

- |        |  |
|--------|--|
| ① 構文   | 比較的シンプルなものから、私たちが不得意とする長い構文まで幅広く使われており、一見私たちには難易度が高く感じられるが、アメリカの一般国民（人種、教育レベル、地域などの異なる多種多様な人々）に向けたスピーチであるという意味では、学んでおいて損のないものと言える。   |
| ② 表現   | ネイティブがよく使う頻出単語、頻出イディオムが使われている。特にイディオムに関していえば、日本で学習しているだけでは馴染みのない言い回しが多く出てくるので、「より自然な言い回しを学びたい」という方に最適。   |
| ③ ロジック | 自分の言いたいポイントを言ったあとで、サポート情報（理由・例・…）で説明する、という英語の典型的な話の組み立てが自然に使われていることが分かる。聴き手に納得してもらうために、どういう情報をどのくらい言う必要があるのか、という感覚が学べる。日本で一般的な話し方とこの面での感覚がかなり異なるので、比較しながらなら学習するとその違いが実感しやすい。 |
| ④ 丁寧さ  | ネイティブが社会人としてごく普通に使う丁寧表現が使われている。「リーダーとして適切な発言」であることにスピーカーもかなり注意をしているので、きちんとした社会人の話し方として不適切な表現や、学生的な言い回し、スラングなどが使われることはほとんどなく、安心して学べる。   |
| ⑤ 文化背景 | 議論のトピックになっている問題は、現在の世界情勢・アメリカ情勢に関わるだけでなく、アメリカの建国の基にある価値観・美意識に関わるものが多く、スピーチを通してそうしたものが伝わってくるので、内容自体が味わい深い。  |
| ⑥ その他  | 発言やトピックで1～2分ごとに内容がまとまっているので、学習に取り組みやすい長さになっている / 各地で同じ問題について議論が行われるため、ディベートの回を追うごとに内容が理解しやすくなる / WEBからタイムリーに、トランスクリプトと音声、画像が手に入る などのメリットあり。                                  |

#### 👉 注意と学習アドバイス（シャドーイング学習に使いたい場合）

ネイティブ同士の会話のペースで、しかも時間制限の中で話すため、かなりスピードが速くなるので覚悟が必要。

学習アドバイスは：

- ① 予め、よくテキストを分析して、英語と内容にしっかりと納得しておく
- ② 音をよく聞いて、リズムや「かたまり」感がどのようになっているのか、耳を慣らしておく
- ③ スピード感に慣れていない間は、色々なスピーカーのシャドーイングをするよりも、音やリズムの気に入ったスピーカーを1人選んで、取り組む方がよい。そのスピーカーのスピーチを1つずつ楽にシャドーイングできるようにし、3スピーチの程度の量を仕上げたら次のスピーカーに移るとよい。  
⇒この教材のスピードのレベルになると、ただでもスピードについていく負荷が高いため、できるだけ同じスピーカーで続けてやるほうが、色々なスピーカーの声やちょっとしたクセやテンポの違いなどに慣れる負荷がない分、練習がしやすい。

次ページに民主党候補者バラック・オバマ氏のスピーチを、表現・構文・ロジックなどの面から分析したものををご紹介します。

**トピック：Issues on Illegal Immigration(不法入国移民の問題)** <<Las Vegas で行われた民主党の候補者ディベートからの抜粋>>

質問： What do you say to those Americans who say they are losing out because you would give benefits to people who broke the laws of this country, who came here illegally. And then more generally, as president, where do you draw the line when it comes to benefits for illegal immigrants?

不法入国者の問題はアメリカで深刻さを増しており、ネバダ州だけでも10万人強の不法入国者がいるといわれている。一方オバマ氏は、不法入国者に利益となる政策（免許の合法化等）へ支持を表明した背景もあり、アメリカ国民にそれをどのように説明するのが問われている。

参考

民主党候補者 バラック・オバマ氏 スピーチ <ロジック立体トランスクリプト>

…頻出表現・イディオム、点線下線部 …頻出構文

1) 状況への理解: 国民から不満が出ているのも無理はない

マイナスの状況・国民への理解を示す

①状況認識の共有:「現在行われている政策は問題を解決していない。だから、問題は大きくなる一方」

**I would say that they're justified in feeling frustrated**

[理由] because this administration, the Bush administration, has done nothing to control the problem that we have.

[詳細] We've had 5 million undocumented workers come over the borders since George Bush took office.

[重み] It has become an extraordinary problem.

②不満への共感と配慮:上記①がある上で、「アメリカ国民は、問題のこの部分に懸念をしている」

**And the reason the American people are concerned is because they are seeing their own economic positions slip away.**

[理由] And oftentimes, employers are exploiting these undocumented workers.

[詳細] They're not paying the minimum wage. They're not observing worker safety laws.

2) 政策提案: 国レベルでマクロ的には、これをやるべき!

自分の立場・政策を明確に表明する

**And so what we have to do is create a comprehensive solution to the problem.**

上記①への対策=根本原因である不法移民の流入への対策

1) Now, I have already stated that as president I will make sure that we finally have the kind of border security that we need. That's step number one.

上記②への対策=既に入ってきた不法労働者に対する対策

2) Step number two is to take on employers.

[詳細] Right now, they...an employer has more of a chance of getting hit by lightning than be prosecuted for hiring an undocumented worker.

That has to change. They have to be held accountable.

Take on X で、「(相手を敵として)手を打つ、闘う」という意味のイディオム

「than 以下の可能性よりも、雷に打たれる可能性の方が高い」=「than 以下になる可能性はほとんどない」というよくある言い回し

↓  
上記の対応策sを行う利点

①利点: 国内に既に入っている不法労働者に対する正しい対策が打てる

**When we do those things, I believe that we can** take the undocumented workers, the illegal aliens who are here, get them out of the shadows, make sure that they are subject to a stiff penalty, make sure that they're learning English, make sure that they go to the back of the line

[利点] so they're not getting an advantage over people who came here legally.

②利点: 問題を取り除いた結果、本来の法治・移民国家アメリカに戻る

**And when we do that, I think that we can,**

× instead of shedding all this heat,

Ostart shedding some light on the problem,

and we can once again be a nation of laws and a nation of immigrants.

「問題部分に光を当てよう」=「問題部分に目を向けよう」という頻出イディオム

**That's what I intend to do as president of the United States.**

様々な学習視点を切り口としていい英語を見てみると、1つの素材からたくさんの学び所が見えてきますね。「こんな英語を使っているんだ!」と発見するような感覚で、楽しみながら英語学習を続けてください。

前頁のような学習視点を実際にコースで復習し、運用力向上の特訓をしたい方は、5月の実践強化コースにご参加ください。

・効果的なサポートが入った、ロジカルで説得力のあるスピーキング力の強化をしたい方⇒ 実践スピーキングコース に挑戦!

・上級構文や話のロジックを押さえた、実戦で通用するリスニング力の強化をしたい方⇒ 実践リスニングコース に挑戦!

## □ 高度なリスニング力の強化

今年で4期目を迎える **フェローシップ・プログラム:第4期 上級リスニングコース**が、今春も5月から開講されます。本プログラムは長期リピーターの方々向けの 4ヶ月コース(月1回×4回)で、K/H システムの開講コースに何度も参加された方、視点を変えて同じコースに複数回参加された方などのために、特別プログラムとして提供されるコースです。企業研修で培ったノウハウをベースに、4ヶ月間、公募コースリピーターの方々の一層の英語力向上に資することを狙っています。

## ➤ 今回のテーマ:ナチュラルスピードの英語も、「正確に」理解できる力を養成する

### Course Agenda

- コアコース、実践コースで学んだ視点をフルに応用し、ナチュラルスピードであっても、①構文を追いながら「正確に」一文を聞き取り、かつ ②論旨の流れを追いながら「正確に」話のポイントを理解できる力をつける訓練を行います。
  - ☑ 瞬発力と正確性を強化するツールとして、「100%シャドーイング」「同時通訳風意味落とし」を使うと同時に、今期から一文単位の正確なリテンション練習にもフォーカスをおきます(企業研修や過去フェローシップクラスで、精度を高める練習として効果をあげている訓練方法)。
  - ☑ PDCAをより徹底的に回した実践練習を行います。パフォーマンス録音⇒チェック⇒対策立案⇒練習⇒録音⇒チェック…を繰り返すことで、苦手な部分を具体的に特定し、強化する学習サイクルを回します。
  - ☑ 英語力が上がってきても、なかなか意識が向きにくい細かい文法の強化も図ります。「時制」「単数形・複数形」「冠詞」などは、ニュアンスや意味が変わる重要な部分です。こうした細かいところまで意味や構造を確認し、一段レベルアップした視点で納得した教材の英語を身につけてもらうことで、英語力そのもののレベルアップを図ります。
- 中上級レベルの人でも聞き取りで苦勞する典型的な頻出構文パターンを集めた教材を使います。構文を追いながら正確に聞く力を向上させるための100本ノック教材です。
- ネイティブのスピード感に慣れ、質のよい英語構文・表現に触れるために、英語のグレート・コミュニケーターと言われる人たちのスピーチを利用します。内容は、政策に関するスピーチ、経済関連のディベートから、エグゼクティブの自己紹介や価値観を語ったスピーチなど、多岐にわたるトピックの教材を使います。

### 🗣️ 参加者の声

「短期集中ながら、長い構文の聞き取りや、ノートテキングのコツ、スピーチの同通に要求される持久力の強化など、様々な弱点にフォーカスした授業構成は、全く飽きる暇を与えず、自分の強化すべきポイントが明確に見えてきた」「学習テーマが明確で、テーマに沿った適切な教材で学習ができた」「使えるフレーズが多い教材が多用されていて実務にも役立つと思う」「テキストの豊富さとクラスの進め方が良かった」「瞬発力を高めることの必要性・重要性を改めて認識できた」

#### ■ 対象: 主な K/H システムのコースに、4コース以上参加されている方(または 3コース+通信講座を受講された方)

□ TOEIC 750点以上(750点以下も、相談の上受講可)\*

□ K/H システム 6ヶ月長期企業研修コースに参加された方も対象

\*レベルや受講コースなどに関するご質問があれば、遠慮なくお問い合わせください。

#### ■ 定員: 16名

#### ■ 日程: 5/17(土)・6/8(日)・7/12(土)・8/2(土)\*

\* 5月と8月は 9:00-17:00、6月と7月は 13:00-17:00

#### ■ 長期リピーター特別価格: 49,000円(税込)

#### ■ 申し込み方法: 下記のいずれかの方法でお申込みください。

WEB:トップページ [フェローシップ・プログラム 申込]

電話:03-3883-2262(月~金:9:00-18:00) / FAX:03-3883-2283 / E-mail: [support@kh-system.com](mailto:support@kh-system.com) \*\*

\*\*右の必要事項を記入の上、お送りください。[①氏名 ②住所 ③電話連絡先 ④E-mail ⑤会社名 ⑥TOEIC]